

月に1度は空気圧チェックを!!



およそ3台に1台が空気圧不足

平成13年7月27日に当会が実施した東名高速道路・浜名湖SAにおけるタイヤ点検では、乗用車221台中、66台(29.9%)が空気圧不足でした。
又、同時に行ったアンケート調査では自動車の指定空気圧を知らないドライバー(乗用車)が56.2%となっており、タイヤの空気圧に対する関心が依然として低いことがわかりました。



見た目ではわかりにくいタイヤの空気圧不足



特に偏平タイヤの空気圧不足は見た目にわかりにくい為、必ずエアゲージによる点検をして下さい。



月に1度は空気圧チェックを!!

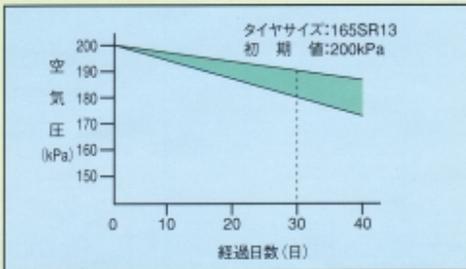
左記グラフのように、タイヤの空気圧は徐々に(自然に)低下します。空気圧が不足すると、タイヤが損傷したり、事故につながるおそれがあります。

この為目安として最低1ヶ月に1度は空気圧の点検をして下さい。
なお、タイヤの空気圧は、走行前の冷えている時に、エアゲージにより点検し、自動車メーカーの指定空気圧に調整して下さい。
自動車メーカーの指定空気圧は、車両のドア付近に表示されています。不明な場合はタイヤ販売店にご相談下さい。



空気圧は自然に低下します

▲空気圧は下記グラフの通り、自然に低下します。乗用車用タイヤは1ヶ月でおよそ5~10%(10~20kPa)低下します。



社団法人日本自動車タイヤ協会 〒115-0021 東京都港区赤坂1-6-21(表/門33番ビル408号) TEL: 03(3435)9092
タイヤ安全ニュース 平成13年12月発行 No.62

日常点検と月に1度は空気圧チェックを実施状況の調査結果は法律を守らない販売店 (ホームページに収録)